

6月号

第三回古典の日文化基金〔未来賞〕受賞

こまつ歌舞伎未来塾



第27回日本こども歌舞伎まつりin小松
歌舞伎十八番の内「勧進帳」出演（2026年5月）

歌舞伎のまちの伝統と誇りを学ぶっ！！
歌舞伎のまち小松に息づく伝統芸能 歌舞伎・能楽・義太夫・邦楽舞踊
「こまつ歌舞伎未来塾」は
ふるさと小松の未来を担う子どもたちを応援します

〔受賞理由〕

「勧進帳」の舞台である安宅の関を擁する小松市は、古くから能や歌舞伎などの伝統芸能が盛んな地であり、市民は祭礼やイベントなどにおいて伝統芸能に触れ、親しんでいる。「こまつ歌舞伎未来塾」は、平成22年に創設され、小学生から大人まで世代を超えて研鑽を積み、市内外においてその成果を披露している。

こまつ歌舞伎未来塾の活動

みなさん、こんにちは！こまつ歌舞伎未来塾事務局です。こまつ歌舞伎未来塾には、「こまつ能楽教室」「義太夫語りの会」「こまつ邦楽舞踊教室」「こまつ歌舞伎教室」の4つの教室があり、小学生から大人まで、幅広い年代のメンバーが参加しています。それぞれが歌舞伎や伝統芸能への関心を持ち、仲間とともに日々お稽古に励んでいます。

今年5月には、こまつ邦楽舞踊教室の皆さんが「第27回日本こども歌舞伎まつりin小松」に出演し、日頃の練習の成果を披露しました。本番では、堂々とした演奏を行い、会場から大きな拍手が送られました。出演した子どもたちにとっても、全国から集まった出演者と競演する貴重な経験となりました。

また、「お旅まつり」では、義太夫語りの会の皆さんが出演しました。歴史と伝統のある祭りの中で、多くの来場者の前で披露する機会に恵まれ、練習を重ねてきた成果を発揮することができました。地域の皆さまにも伝統芸能の魅力を感じていただける良い機会となり、出演者にとっても大きな励みとなりました。

現在、各教室では、夏や秋に予定されている発表会に向けて、さらに稽古を重ねています。一人ひとりが目標を持ちながら、より良い舞台づくりを目指して取り組んでいます。今後も、地域の伝統文化を次世代へつないでいけるよう、楽しみながら活動を続けてまいりますので、ぜひ温かいご声援をよろしくお願いいたします。



お旅まつり出演

○こまつ歌舞伎未来塾の活動について ※予定は変更になる場合があります。

・義太夫語りの会

- 令和8年5月5～6日 「第27回日本こども歌舞伎まつりin小松」出演
- 令和8年5月8～10日 お旅まつり（八日市町子供歌舞伎公演）
- 令和8年7月 多太神社かぶと祭り奉納
- 令和8年11月15日（予定） 歌舞伎教室発表会
- 令和8年11月28～29日 リードこまつ2026出演
- 令和9年2月21日 第11回義太夫発表会

・こまつ能楽教室

- 令和8年夏 ゆかた会
- 令和8年10月 小松能楽大会
- 令和8年11月28～29日 リードこまつ2026出演
- 令和9年3月 こまつ能楽教室「発表会」

・こまつ邦楽舞踊教室

- 令和8年5月5～6日 「第27回日本こども歌舞伎まつりin小松」出演

・こまつ歌舞伎教室

- 令和8年11月15日（予定） 歌舞伎教室発表会

〔プロフィール〕

平成22年9月に設立以降、能楽・義太夫・邦楽舞踊・歌舞伎の4教室を実施しています。日本こども歌舞伎まつり（旧：全国子供歌舞伎フェスティバル）への出演を契機に、こまつ歌舞伎未来塾への入塾や、こまつ歌舞伎未来塾や曳山子供歌舞伎経験者から勧進帳役者や囃子方が排出されるなど、「こまつ歌舞伎未来塾」は、「歌舞伎のまち小松」を支える人材の育成の場として、重要な役割を果たしています。子供歌舞伎の始まりから曳山250年以上の歴史を重ね、次の250年へ伝統芸能を繋げるために、「こまつ歌舞伎未来塾」の学びの場としての役割を充実させ、「歌舞伎のまち小松」を支える人づくりに努めています。